

米スタンフォード大の教育プログラム



受賞証明書を持つ天谷さん



来年8月にスタンフォード大学で、賞状を受け取り論文のプレゼンテーションを行う。届いたばかりの受賞証明書を手に天谷さんは「これからも日常的に英語に触れ、海外でも活躍できる人になりたい」と笑顔を見せた。

「英語力格段に上がった」

富山中部高校探求科学科2年の天谷優来さん(17)が、米スタンフォード大が主催する日本の高校生向けオンライン教育プログラム「スタンフォード・ジャパン」で、成績上位3人に贈られる優秀賞に選ばれた。天谷さんは「英語力が格段に上がった。参加して良かった」と喜びを語った。(川崎那月)

プログラム期間は今年2~6月の5カ月間で、全て英語で行われた。全国の高校生28人が参加した。日米関係やジェンダー問題について講義を受け、ディスカッションを通して理解を深めてきた。

医師を目指している天谷さんは、「富山にいながらでも英語力を伸ばせるのではないか」と参加を決めた。

7月に英検1級に合格。プログラムを受けたおかげで、英語を日本語に変換せず、そのまま理解する「英語脳」が身についたという。

大学は国内の医学部に進み、研究分野を決めてから留学したいと考えている。

天谷さん(富山中部) 高2年 優秀賞

県東部

は、「日本とアメリカにおける脳死後の臓器提供について」をテーマに最終論文をまとめ、高い評価を受けた。自分の意見を明確に表現できるよう、論文や書物を読み込み、書き上げたという。

天谷さんは小学校の時、発音を褒められたことがきっかけで英語好きになった。クイズ番組「東大王」に出演していた錦木光さんのファンで、彼女が今回のプログラムに参加していたことを知り、

「富山にいながらでも英語力を伸ばせるのではないか」と参加を決めた。